

各 位

愛知県名古屋市北区上飯田西町 3-60

アサダ株式会社

“スピード”と“耐久性”を迫及したパイプソーを発売

配管機械・工具と環境機器の開発・製造・販売及び輸出入をおこなうアサダ株式会社（本社：名古屋市北区、代表取締役社長：浅田吉、資本金：221 百万円）は、水道設備業者や解体業者等向けに最大 200A までの既設配管に対応する切断機「パイプソー200SP」を発売しました。切断作業の高速化で生産性向上に寄与します。

■ 背景

当社従来品の小型既設配管切断機「パイプソー165S」を 1997 年に発売開始して以来、17 年間業界のトップシェアを保持してきました。この度、市場のニーズに応えるため、当社の長年培ってきたノウハウを最大限に活用し、業界 NO.1 のスピードで、高耐久性を実現した小型既設配管切断機「パイプソー200SP」を開発しました。水道などの既設配管の改修や解体工事をスピーディーに行うことができるプロツールです。

■ 特長

1. ハイスピード切断

クラス最大の「1300W のパワーモータ」と、切断抵抗によるスピードの低下を電子的にバックアップし、回転数を安定させる「フィードバック回路」の 2 つを搭載することで、業界 NO.1 のハイスピード切断を実現しました。自社従来機比で 32%の驚異的なスピードアップに成功しました。

2. 強靱なギア構造で伝導力・耐久性が大幅アップ

モータ軸を従来機より 20%太くし、さらにギアを肉厚の 6 枚刃に変更することで、モータの回転力をしっかり伝えるだけでなく、耐久性も大幅に向上しました。

3. スピードコントローラーの機能を拡大

従来のスピードコントローラーの回転数は、下限が 900 回転/分でしたが、この度発売の新モデルでは、下限を 700 回転/分を実現しました。この回転数はステンレスパイプの切断に最適です。

4. スロースタート機能で安全作業

切り始めのスピードを徐々に上げていくスロースタート機能の搭載で、ギアへ急激な負荷が掛からず長持ちし、切り始めの振動を大幅に軽減することにより、安全に切断を行うことができます。

5. セーバーソーのこ刃が装着可能

パイプソー用のこ刃は厚刃であるが、刃を固定するホルダーを裏返すだけでセーバーソー用の薄刃も装着が可能です。切断する配管に合わせて、本機を使用できます。

■ 仕様



品名	パイプソー200SP
コードNo.	PS200SP
モータ	100V 1300W
切断能力	鋼管 15A~200A (200A 切断には別途のこ刃が必要) SUS管 15A~150A
ストローク数	700~2060 回転/分
ストローク長	26 mm
大きさ	L480×W92×H93 mm
本体質量	3.9kg
安全機構	二重絶縁機構、過負荷保護装置
標準付属品	のこ刃スーパーハイス 200×8 山、270×8 山 各1本、チェーンバイス 六角棒レンチ、プラスチックケース
標準価格	79,000 円

■ 当社紹介

社名	アサダ株式会社 (ASADA CORPORATION)
代表者	代表取締役社長 浅田 吉
本社所在地	名古屋市北区上飯田西町 3-60
創立年月日	1941 年 6 月 18 日
資本金	2 億 2,100 万円
事業内容	配管機械・工具、環境機器などの開発・製造・販売及び輸出入

■ 本件に関するお問合せ先

報道関係のお問合せ先

アサダ株式会社 総務部 山田

TEL (052) 914-1207

お客様のお問合せ先

アサダ株式会社 本店営業本部

TEL (052) 911-7165

支店・営業所他

<http://www.asada.co.jp/profile/shop.html>